

海外渡航申請書

(在学の身分のまま)

プログラム長 (該当者のみ)	専攻(系)長	指導教員

年 月 日

専攻 (系・コース・プログラム)	専攻 系 コース プログラム	入・進学 年 月 日	修士・博士 年 月 日
		学生証番号	
ふりがな 渡航者氏名			
主な滞在地 / 訪問先等名称 (国・地域名 / 施設等名)			
調査等の名称・計画		(詳細に記入すること)	
渡航期間	年 月 日 ～ 年 月 日 (ヶ月)		
過去の渡航期間	年 月 日 ～ 年 月 日 (ヶ月) 年 月 日 ～ 年 月 日 (ヶ月)		
渡航費・滞在費の出所			
日本学術振興会特別研究員の採用	有 ・ 無		
当該学生を渡航 させなければ ならない理由	(指導教員が渡航の必要性を詳細に記入すること)		
職名・指導教員	職名 氏名		
指導教員同行の有無	有 ・ 無		
(指導教員が同行しない場合の指導方法)			
博士課程の学生で、海外渡航をして学術調査等に従事する期間の 通算が修業年限の2分の1を超える場合※		<指導教員は> 海外渡航を認める 海外渡航を認めない	

- ※ 日本学術振興会特別研究員（DC1・DC2）に採用された者が海外に渡航する場合には、研究遂行（短期の資料収集・フィールドワーク等）を除き「研究指導の委託」によること。
- ※ 博士課程の学生については、研究分野の特性等により、特に必要と認められる場合には、修業年限の2分の1を超えて学術調査等に従事することができる。